

令和8年熊本地震 生活用水支援 活動報告（速報版）

2026年8月24日 | JWAD事務局（WOTA株式会社）

徳島県阿南市 御中

このたびの令和8年熊本地震にあたり、貴自治体より水循環システムをご提供いただき、誠にありがとうございました。

ご提供いただいた機材は、熊本県内の避難所等に配備され、被災された方々の入浴・手洗いなど、生活用水と衛生環境の確保に活用されています。貴自治体の平時からの備えと迅速なご判断に、心より御礼申し上げますとともに、現時点までの活動状況をご報告いたします。

1 熊本地震におけるWOTAの支援活動概要

対応開始日	累計設置拠点数	累計設置台数	最大投入人員数（日）	支援対象地域
7月29日	84 拠点	142 台	111 名 8月6日時点	4市1町

※ 2026年8月17日時点の速報値（8月18日ファクトシート速報版 第三報）

WOTAは2026年7月29日から現地に入り、熊本県および各市町村からの要請に基づき、断水地域における生活用水支援を進めています。

7月30日に熊本県から正式な要請を受け、宇城市で支援を開始。その後、JWADを通じた全国自治体からの機材提供、政府によるプッシュ型支援、航空自衛隊による機材輸送、国土交通省・日本水道協会による給水支援等が連動し、8月5日時点で、行政から要請のあった避難所需要を概ねカバーしました。

また、企業協賛やクラウドファンディング等を活用し、医療・福祉・児童・保育施設等にも支援を拡大しています。8月17日時点で、WOTA BOXの累計設置実績は84拠点・142台となりました。



避難所で実際に運用されているシャワー設備



運営支援自治体・団体への機器説明の様子（熊本市）

2 貴自治体よりご提供いただいた機体

提供元	徳島県阿南市
機種	WOTA BOX 水循環型シャワー
提供台数	1台
提供スキーム	JWAD 広域互助プラットフォーム（都道府県を經由した自治体間相互支援）

3 配備先・設置場所の様子 *代表的な事例をご紹介します

WOTA BOX 配備先	鏡中学校（熊本県八代市）
--------------	--------------



4 JWADパートナー自治体の皆さまへ

このたびの令和8年熊本地震において、貴自治体の皆さまには、平時から備えていただいていた水循環システムを、発災直後という最も困難な時期にご提供いただきました。迅速なご判断とご協力に、心より御礼申し上げます。

今回、全国の自治体が保有する機材を県境を越えて短期間に熊本へ集約できたことは、被災地の生活用水と衛生環境を支える大きな力となりました。貴自治体の備えが、地域を越えて、被災された方々の暮らしと尊厳を支えています。

水と衛生は、一つの企業や一つの自治体だけで守れるものではありません。WOTAは、自治体の皆さまを、平時から地域と全国の災害対応力をともに高めていく大切なパートナーであると考えています。

今後もJWADを通じて、各地域の備えを必要な場所へ迅速につなぐ広域互助の仕組みを、全国の自治体の皆さまとともに発展させて参ります。引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

WOTA株式会社 一同